

表紙・目次・広告

| | |
|-----|--|
| 権利 | Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp |
| 雑誌名 | アジ研ワールド・トレンド |
| 巻 | 176 |
| 発行年 | 2010-05 |
| 出版者 | 日本貿易振興機構アジア経済研究所 |
| URL | http://hdl.handle.net/2344/00004499 |

アジ研

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

ワールド・トレンド

現地レポート特集

5

トレンド・レポート 中国太湖流域の環境再生をめぐって
—南京国際ワークショップ報告—

2010
No.176

フォトエッセイ 『インド・ビハール州 楽園のなかの楽園をゆく』



| | | |
|---|----------------------|------|
| 1 | 巻頭エッセイ 「私の気象台」という世界観 | 石橋博良 |
|---|----------------------|------|

現地レポート特集

| | | |
|----|-----------------------------|-------|
| 2 | 特集にあたって アジ研の制度資産 | 真田孝之 |
| 4 | 出稼ぎと市民の間 | 山口真美 |
| 8 | 台湾の年中行事と家族 | 岡崎幸司 |
| 12 | 変貌するインドネシア経済団体 | 佐藤百合 |
| 16 | 転換期を迎えるタイの移民労働者政策—合法と非合法の間で | 山田美和 |
| 20 | 複層的な多核都市デリー | 村山真弓 |
| 24 | 国境地域から見たパキスタン・アフガニスタンの政治情勢 | 登利谷正人 |
| 28 | 援助の成果—根拠を求めて | 鈴木千穂 |
| 32 | チリの巨大地震発生と社会の亀裂 | 北野浩一 |
| 36 | OECDと中国との関係強化の経緯およびその最新動向 | 孟 渤 |

| | | |
|----|-------------------------------|------|
| 40 | フォトエッセイ インド・ビハール州 楽園のなかの楽園をゆく | 辻田祐子 |
|----|-------------------------------|------|

| | | |
|----|---|------|
| 44 | トレンド・リポート 中国太湖流域の環境再生をめぐる一南京国際ワークショップ報告— | 大塚健司 |
|----|---|------|

| | | |
|----|-------------------------------------|------|
| 48 | 連載 すぐに役立つ開発指標の話 第5回 貧困指標 | 野上裕生 |
| 50 | フィールドワーク心得帖 第2回 階層社会ブラジルでのフィールド・ワーク | 近田亮平 |

異文化 言い分 EVEN

| | | |
|----|-----------|-------------|
| 52 | 日本の文化に接して | チョウ・ソウ・フライン |
| 53 | 異文化体験二題 | サイマ・アフザル |

新刊紹介

| | | |
|----|---|------|
| 54 | 研究双書No.584 『新興民主主義国における政党の動態と変容』 | 佐藤 章 |
| 55 | 情勢分析レポートNo.13 『パキスタン政治の混迷と司法』 | 佐藤 創 |
| 56 | 情勢分析レポートNo.14 『2009年インドネシアの選挙 —ユドヨノ再選の背景と第2期政権の展望』 | 川村晃一 |

| | | |
|----|-------------------------|-------|
| 57 | レファレンス・コーナー 植民地期台湾の統計調査 | 伊藤えりか |
|----|-------------------------|-------|

| | | |
|----|--|--|
| 58 | アジア各国・地域 経済統計 研究情報システム課 中国／香港／台湾／韓国／タイ／シンガポール／マレーシア／インドネシア／フィリピン／ ベトナム／ミャンマー／インド | |
|----|--|--|

| | | |
|----|--------|--|
| 62 | アジ研だより | |
|----|--------|--|

表紙写真：「デリーの秋葉原」 ネルー・ブレース。1980年代に開発された商業地域の一つ。（写真提供 野口朝日子）

本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

アジア経済研究所ウェブサイトでは調査研究報告書を初め各種レポート、ペーパー類が無料で公開されております。

▶2009年度 調査研究報告書

——通常2年周期で行われる研究プロジェクトの第1年目は「調査研究報告書」としてとりまとめられます。

www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Download/Report/index2009.html

- 「現代インドの国際関係：メジャー・パワーへの模索」近藤 則夫 編
- 「2005年国際産業連関表の作成と利用」Compilation and Use of the 2005 International Input-Output Tables 猪俣 哲史・桑森 啓 編
- 「台湾総合研究Ⅲ——社会の求心力と遠心力」佐藤 幸人 編
- 「Spatial Statistics and Industrial Location in CLMV」黒岩 郁雄 編
- 「タイの立法過程とその変容」今泉 慎也 編
- 「グローバル化のオセアニア」塩田 光喜 編
- 「開発途上国のマクロ計量モデル」野上 裕生・植村 仁一 編
- 「開発途上国における財政運営上のガバナンス問題」小山田 和彦 編
- 「New Challenges in New Economic Geography」熊谷 聡 編
- 「雇用の非正規化と国際貿易」佐藤 仁志 編
- 「ラウル政権下のキューバ」山岡 加奈子 編
- 「食料危機と途上国におけるトウモロコシの需要と供給」清水 達也 編
- 「African Producers in the New Trend of Globalization: An Interim Report」福西 隆弘 編
- 「アフリカ・中東における紛争と国家形成」佐藤 章 編
- 「ミャンマー軍事政権の行方」工藤 年博 編
- 「ラオス チンタナカーン・マイ(新思考) 政策の新展開」山田 紀彦 編
- 「韓国の対日貿易赤字問題」水野 順子 編
- 「途上国農業・農村研究への社会ネットワーク分析からのアプローチ」坂田 正三 編
- 「南アジアの障害者当事者と障害者政策——障害と開発の観点から——」森 壮也 編
- 「貿易指数の作成と応用：貿易構造の変化と国際比較」野田 容助・黒子 正人 編

▶海外客員研究員成果報告書

www.ide.go.jp/English/Publish/Download/Vrf/index.html

- No.460** A BBC Regime for Asian Financial Cooperation: Fundamentals and Feasibility / Jie Sun / Mar. 2010
- No.459** Local Governance in Thailand: The Politics of Decentralization and the Roles of Bureaucrats, Politicians, and the People / Supasawad Chardchawarn / Mar. 2010
- No.458** 韓国の反ダンピング制度に関する研究/ Jun JeGoo / Mar. 2010

- No.457** 中国とミャンマーの国境貿易に関する研究/ BI Shihong / Feb. 2010
- No.456** 韓日間の地方交付税制度の比較研究/ Hyon Soo KIM / Feb. 2010
- No.455** Changes in the Perception of "Thai Rural Society" and a New Model of Resource Management / Attachak Sattayanurak / Feb. 2010
- No.454** 中日戦略的互惠関係の展開過程 (790KB) / 馬俊威/ Dec. 2009
- No.453** An Institution Reformed and Deformed: The Commission on Elections from Aquino to Arroyo / Cleo Calimbahin / Nov. 2009
- No.452** Financial Sector Reforms and Economic Growth: A Time Series Data Analysis for Pakistan / Abdul Waheed / Nov. 2009
- No.450** Economic Development in Yangtze River Delta Region and Roles of Japanese Corporations (in Japanese) 長江デルタ地域の経済発展と日系企業の役割 (668KB) / 傅 鈞文 (Fu Junwen) / September2009
- No.449** Macroeconomic Development Trends in Mongolia Evolution / Baatar Sonom / March2009
- No.448** Current Economic Relations Between China and Latin America / Eduardo Regalado Florido / March2009
- No.447** Development of Government Bonds Market in Iraq (Application of Japan's Experiences to Iraq) / Emad Mohammad Ali Abdullatif / March 2009
- No.446** The EU Enlargement to 27 and More, Challenge Faces South Mediterranean Member Countries: The Case of Horticultural Exports to EU Markets / Hossam Younes Abd El Aziz / March2009
- No.445** Ethnic Entrepreneurship of Koreans in the USSR and post Soviet Central Asia / German Kim / February2009
- No.444** Rural households' Food Security Status and Coping Strategies to Food Insecurity in Myanmar / Dolly Kyaw / February2009
- No.443** Towards a vision 2030 and the challenges of openness to Pakistan economy: Export competitiveness of Pakistan's manufacturing sector, past trends and future prospects. / Khan Muhammed Tariq Yousuf / January 2009
- No.442** JAPAN AND MEXICO AS GLOBAL PLAYERS IN THE HORTICULTURAL WORLD MARKET: LESSONS AND CHALLENGES FOR SINALOA / Carlos Javier Maya Ambia / January2009

▶このほかDiscussion Papersは次のサイトで。

<http://www.ide.go.jp/English/Publish/Download/Dp/index.html>

無料で閲覧、ダウンロードできる報告書は次のサイトで一覧できます。

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/download.html>

6月号特集の予告

「ベトナム農業・農村の工業化・近代化」

「工業化・近代化」の推進が始まり約15年が経ったベトナム農業・農村の現状を、さまざまな視点から幅広く解説します。

(6月15日刊行予定。タイトルは変更することがあります。)

アジア研ワールド・トレンド

第16巻第5号 通巻176号

2010年5月15日発行

編集・発行

日本貿易振興機構アジア経済研究所

研究支援部

〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2

電話 043(299)9735 FAX 043(299)9736

ウェブサイト www.ide.go.jp

印刷

株式会社アイワード

個人会員入会のご案内

『アジア研ワールド・トレンド』の配付をはじめとする様々なサービスをご提供する個人会員制度がございます。年会費10,000円です。

サービス内容は以下のとおりです

- 「アジア研ワールド・トレンド」(月刊) 送付
- アジア経済研究所図書館資料貸出(登録が必要となります)
- アジア経済研究所出版物(単行書) 1点追加配付いたします
- 各種料金割引 例 出版物を直接ご注文のとき2割引でご購入できます(定期刊行物を除く)
- ファックスにて事前に講演会開催案内をご連絡いたします

詳細は<http://www.ide.go.jp/Japanese/Members>をご覧ください

お問い合わせ先 成果普及課 賛助会担当まで

Tel : 043-299-9536 e-mail : members@ide.go.jp

弊誌へのご意見、ご要望をお寄せ下さい。

FAX 043-299-9736 email : syuppan@ide.go.jp

■援助研究入門—援助現象への学際的アプローチ

佐藤 寛 著 1996年 1,470円
「援助現象」の全体像を理解するために、経済学、政治学、社会学文化人類学、心理学、地域研究等、人々の生活にかかわるさまざまな視点を動員する。

■タイ—変容する民主主義のかたち

河森 正人 著 1997年 1,470円
1932年立憲革命以降、種々の政治変革思想や民主主義思想が現れ実践に移されようとした。各行為主体の思想と運動の交錯を通じてタイ現代史の流れを跡づける。

■やさしい開発経済学

山形 辰史 編 1998年 1,470円
開発経済学および開発にかかわる経済学の主要なエッセンスを平易な文体でわかりやすく解説した。

■アフリカの人口と開発

早瀬 保子 著 1999年 1,470円
人口急増、エイズ、一夫多妻婚、保健衛生、難民問題等、ジンバブエに長期滞在していた人口学者がアフリカ人口問題の現状とその背景を、最新資料で解説するアフリカ人口学入門書。

■市場発生のダイナミクス—移行期の中国経済

丸川 知雄 著 1999年 1,470円
計画経済の殻を破って市場経済がダイナミックに誕生している中国。現地で企業インタビューを通じて、産業の現場から市場経済が発生するとはどういうことかを考察する。

■アジア通貨危機と金融危機から学ぶ—為替レート、国際収支、構造改革、国際資本移動、IMF、企業と銀行の再建方法

国宗 浩三 著 2001年 1,470円
アジア通貨危機のメカニズムを解説し、その原因についての諸説を検討する。IMFの対応の問題点や、現在アジア諸国で進みつつある企業や銀行の再建についても考察する。

■イエメンものづくし—モノを通して見る文化と社会

佐藤 寛 著 2001年 1,470円
日本とは気候も歴史も文化も言語も異なる—「アラブの田舎」イエメン—そこで暮らしていると出会う奇妙なモノの数々、そんなモノどもの背景をのぞくことでイエメンの文化と社会を理解しようとする、地域研究者のフィールドノート。

■北京からの「熱点追跡」—現代中国政治の見方

佐々木 智弘 著 2001年 1,470円
共産党による一党支配はどのように維持されているのか、北京大学、政治改革、日中関係、中国共産党の四つの舞台から、答えを探る。

■スラウェシだより—地方から見た激動のインドネシア

松井 和久 著 2002年 1,470円
激動のインドネシアで起こったさまざまな政治・経済・社会変化を、スハルト政権崩壊前後の5年間スラウェシ島で暮らした筆者が、地方からの視点でとらえた臨場感あふれる観察記録。

■中国の石油と天然ガス

神原 達 著 2002年 1,470円
"30年間中国の石油産業を調査してきた著者が、改革と発展を続ける石油、天然ガス産業の現状と将来見通しを、需要増大で大石油輸入国となる中国の石油安定確保政策をも論じる。

■ガーナ—混乱と希望の国

高根 務 著 2003年 1,155円
カカオの産地として有名な、西アフリカの国、ガーナ。この国の豊かな文化と歴史を辿り、そして私たちと同時代を生きるガーナの暮らしを、等身大の視点で描く。

■アジアの人口—グローバル化の波の中で

早瀬 保子 著 2004年 1,470円
多産多死から少子高齢化、児童労働と都市化、エイズ・SARSの拡大と国際労働移動など、多様なアジアの人口問題を考察し、その将来を展望する。

■テヘラン商売往来—イラン商人の世界

岩崎 葉子 著 2004年 1,470円
10年にわたる調査で覗いたイラン商人の世界。客あしらいや義理人情など、商売の極意を彼ら自身の言葉で綴る。宗教や政治の本では決して読めない生身のイランが見えてくる。

■貧困削減と世界銀行—9月11日米国多発テロ後の大変化

朽木 昭文 著 2004年 1,155円
2001年9月11日米国同時多発テロが開発のあり方にも影響し、貧困削減が地球的な課題となった。本書は、世界銀行の貧困削減戦略を示し、筆者の成長戦略を提案する。

■石油大国ロシアの復活

本村 眞澄 著 2005年 1,470円
石油生産の回復とともに力強さを取り戻しつつあるロシア経済。サウジアラビアと並ぶ世界最大の産油国であるロシアの石油について、その特質を分析し、今後の方向を展望する。

■ロシア資源産業の「内部」

塩原 俊彦 著 2006年 1,029円
世界的な関心を集めるロシアの石油・ガス産業を、政治との関係をはじめ企業集団ごとに詳細に分析した力作。

■社会主義後のウズベキスタン—変わる国と揺れる人々の心

ティムール・ダダバエフ 著 2008年 1,029円
ソ連邦と社会主義という制度が崩壊した後、人々はどうのような理想や夢を抱き、悩みを抱えているのか。国家、社会、そして家族に対する考え方はどのように変化したのだろうか。

■貧困国への援助再考—ニカラグラ草の根援助からの教訓

加賀美 充洋 著 2009年 1,029円
日本のODAは役に立ち、我が国の国際的な立場を強化しているのか。少額でも成果の高い「草の根・人間の安全保障無償資金協力」をニカラグラでの豊富な具体例と写真で解説する。

■インド 児童労働の地をゆく

田部 昇 著 2010年 1,470円
インドの手織りカーペット、宝飾品、伝統的染織品の生産現場には学校にも通わずに働く幼い子ども達の姿がある。1990年代に行ったフィールド調査に基づきインドにおける児童労働の実態を報告し、開発論の視点から「いま、なぜ児童労働か」を問う。



Children's Community Based Center, Salima District, Malawi :
エイズ遺児を含む子供たちのケア・センターにて（撮影：鈴木千穂）
（本文特集記事「援助の成果—根拠を求めて」(p28) より）